



TRICK
OR
TREAT

Nissoだより

November No.103

K.Tateyama



最初の実習 & 最後の実習

11.6 mon-11.17 fri

こども学科2年生が附属園にて初めての長期実習に臨みます！自己紹介作りに模擬保育、季節の歌の練習など準備してきた成果を十分に発揮してくださいね。

こども学科3年生は最後の教育実習です！3年間で成長した実践力でしっかり子ども達と関わってきてね！！



いよいよ学園祭

11.3 fri AM10:00-

日織の一大イベント 悠飛祭が近づいて来ました！今年のゲストはガリベンズ矢野さんです。日織を笑いの渦に巻き込んでくれることでしょう。その他、毎年子ども達に大人気のゲームコーナーやキッズルーム。お化け屋敷にステージ

企画、ダンスや軽音サークルの発表など、楽しい企画が盛り沢山です。



保育実習頑張りました！

10.2 mon- 10.18 wed

幼児教育学科3年生の初めての保育実習が終わりました！教育実習や施設での実習は経験済みでしたが、保育園での保育実習は今回が初めての経験。日誌や保育園での生活に苦勞する姿も見られましたが、しっかり頑張りました！季節感を意識した制作物や、活動など工夫されていて、とても可愛らしかったです。



October photo collection



校長室の窓から

四季

文責 高木

時の流れは、季節と共に過ぎていたのにと最近つくづく感じている。幼少の頃、春は花見の宴会席、父の隣でこっそり、そして素早く酒を飲んだりしてみた。夏は連日川遊び、真っ黒に日焼けし、その黒さを競う大会もあった。秋の楽しみは学校と地域が一体となった運動会。写生の時間はいつも稲刈り後の田んぼで遊んでいた。冬、雪が降れば竹を真っ二つに割ってスキーのまねごと、独楽回しや凧揚げに夢中になっていた。

気象庁による春は3～5月、代表される季節の花は桜に椿。夏は6月～8月、花は向日葵や朝顔。秋は9月～11月で菊とコスモス。冬は12月～2月で梅と水仙。ということだ。

私は一昨日（日曜日）にTシャツに短パンで庭の水まきをした。一転して昨夜の肌寒さには参った。夜中に毛布を引っ張り出す始末。近年の日本の四季はもはや二季になりつつあるという人もいる。春夏秋冬の四季と共に日本人の情緒ある生き方や文書表現・絵画・芸術作品は生み出されてきたに違いない。教育に関しても学校・地域共々、世代を超えた様々な催しは、いつも四季の中に織り込まれていた。そんな中で子ども達の学ぶ力、やさしさ、たくましさは培われてきたように思う。

外国人から見た日本人のモラルの高さはSNS等検索して見ても際だって高い。町並みの清潔さ、ゆずりあい・おもてなしの心は正しく長い歴史の中で先人から受け継がれたものと思う。このことは、日本の情緒ある四季と無関係にはどうしても私には思えない。大丈夫なのだろうか。